

次代へ繋ぐ、確かな一歩

北海道議会議員

発行日2026/1/20 vol.9

佐々木 大介

石狩地域版 石狩市・当別町・新篠津村

対話と行動力で確かな石狩地域を創造します



ごあいさつ

北海道議会議員として2期目の折り返しを迎えました。議会人事では農政委員会の副委員長、石狩湾新港管理組合議会の議長を拝命し、所属会派である自民党・道民会議では政策審議委員会の副委員長として、北海道の未来を見据えた政策議論の最前線に立ちまいました。

いま北海道は、待ったなしの課題に直面しています。一次産業（農業・漁業・林業）の振興をはじめ、泊発電所3号機の再稼働や再生可能エネルギー導入における地域との共生など、電力の安定供給と脱炭素の両立、電気料金の引き下げ、物価高騰や人手不足の影響を受ける中小・小規模事業者への支援、医療・介護・福祉分野への支援など、取り組むべき課題は山積しています。

さらに、本年出没が相次いだヒグマ対策をはじめ、トド、エゾシカ、アライグマなどの野生鳥獣対策、子育て・教育分野の支援拡充など、道民生活と地域振興に直結する課題にも、着実に向き合っていかなければなりません。

私は、現場と地域の皆様の声に徹底して寄り添い、いま必要な対策を一つひとつ前に進めるとともに、中長期の視点で「次の世代が希望をもてる北海道」を形にしていきたいと思います。暮らしを守り、産業を育て、地域の力を引き出すため、引き続き全力を尽くしてまいります。

今後とも、皆様のご理解と力強いご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



プロフィール PROFILE

1981年8月31日生まれ

学歴

石狩町立若葉小学校（現双葉小学校） 卒業
石狩市立花川中学校 卒業
札幌国際情報高校（普通科） 卒業
北海道工業大学（土木工学科） 卒業

経歴

平成16年～ 北興コンクリート工業（株）
平成20年～ ブルーマン・ガーデン（有）
平成26年 （株）毛利産業
平成27年 石狩市議会議員に初当選
（歴代最多得票2,114票でトップ当選）
平成31年 北海道議会議員に初当選
令和5年 2期目当選

役職

- 北海道議会農政委員会 副委員長
- 石狩湾新港管理組合議会 議長
- 自民党道連青年局 青年局長（2023-2025年）
- 同 政務調査会 副会長
- 自衛官募集相談員
- 保護司
- 全国若手議員の会 / 北海道若手議員の会 会員
- 石狩青年会議所 理事長（2017年）
- 北海道商工会議所青年部連合会 会長（2021年）
- 石狩商工会議所青年部 監事
- 北海道ソフトボール協会 副会長
- 石狩管内ソフトボール協会 会長
- 石狩ソフトボール協会 会長

佐々木大介 道政事務所

〒061-3211 石狩市花川北1条4丁目93-1 条ビル2F

TEL 0133-77-8580 FAX 050-3512-1195

E-mail info@d-sasaki.com

佐々木 大介 公式サイト

https://www.d-sasaki.com



佐々木大介
公式LINE
友達募集中!!



皆様の声をお寄せ下さい!

地域の皆様の声
が活動の原点です。
政策反映や課題解決
に向けて、ぜひ皆様の
声をお寄せ下さい。



活動フォト 2025

地域をまわり、現場の課題や皆様の声を伺ってきました。見えてきた気づきを大切に、できることから一つずつ改善につなげていきます。



4/20 (日)
浜益ふるさと市場（朝市）
場所：浜益漁港



5/4 (日)
石狩レッドフェニックス開幕戦
場所：青葉公園野球場



5/11 (日)
第75回北海道植樹祭にて植樹作業
場所：北海道立道南四季の杜公園



5/15 (木)
公立高校の取組に関する意見交換
場所：北海道東豊高校



5/30 (金)
第28回全国菓子大博覧会開会式
場所：旭川市大雪クリスタルホール



6/1 (日)
第1回北海道豊かな海づくり大会
場所：グランドパーク小樽



6/9 (月)
日本海津波対策に係る意見交換
場所：石狩市役所



6/22 (日)
第40回夏至祭
場所：スウェーデン交流センター



7/4 (金)
石狩地方開発促進期成会要請
場所：北海道議会



7/18 (金)
新篠津村商工会夏まつり
場所：新篠津村自治センター



7/31 (金)
農政委員会中央要請
場所：衆議院議員会館（中村裕之事務所）



8/15 (金)
とうべつ祭り
場所：阿蘇公園



9/5 (金)
当別の日本酒を楽しむ会
場所：ふとみ銘泉万葉の湯



9/14 (日)
JD.LEAGUE 札幌ラウンド
場所：モエレ沼公園野球場



9/23 (火)
第50回厚田ふるさとあきあじ祭り
場所：望来コメン



10/12 (日)
石狩市民文化祭（詩吟吟詠）
場所：花川北コメン



10/14 (火)
森林土木現場視察
場所：むかわ町・新ひだか町



10/18 (土)
「北海道りんかつ講連の森」育樹活動
場所：道民の森（青山中央地区）



10/25 (木)
小林鷹之 衆議院議員と
車中で政策懇談

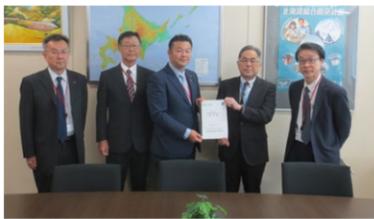


北海道議会 農政委員会 副委員長 会派 政策審議委員会 副委員長に就任

4年任期の折り返しを迎え、議会構成が変更となりました。後期は農政委員会の所属となり、6月19日(木)に開催の委員会にて副委員長に就任しました。需給の逼迫により関心が高まる米や気候変動対策など、水田地域選出議員として、水田政策や農産物の適正価格の形成など、中長期的な視点をもって北海道の農業振興に取り組んでまいります。また、所属会派(自民党・道民会議)では、政策審議委員会の副委員長に就任。政策実現に向けて議論を重ね、道の施策や国への要望につなげてまいります。

石狩湾新港管理組合議会議長に就任

8月4日の石狩湾新港管理組合議会において議長を拝命しました。石狩湾新港は道央圏に位置する重要港湾として産業・物流を支えるとともに、太陽光・風力・バイオマスやLNG発電所整備により、本道のエネルギー供給基地としての役割も高まっています。国際物流ターミナル整備を核に、鉄リサイクル等の静脈物流や外貿コンテナ取扱い拡大も期待されます。一方、組合債償還に対し使用料収入が乏しく、構成自治体の拠出金に依存する厳しい運営が続いています。今後は運営効率化と中長期の活用戦略を強化し、脱炭素政策との連携など新たな価値創出を推進。現地視察や議員定数・報酬の在り方も含め、持続可能な体制を議会として協議してまいります



石狩湾新港管理組合中央要請
場所:国土交通省

札幌市内4警察署を視察



有志議員とともに、札幌南、豊平、札幌東、札幌北の4警察署を視察。

北海道議会第1回定例会の一般質問において、警察署庁舎の更新について取り上げました。札幌市内の警察署には、1972年の札幌オリンピック開催を契機に整備された庁舎が多く、建築から約50年が経過しています。現下、建物の老朽化に加え、治安課題の複雑化や署員数の増加等により庁舎の狭隘化が顕在化しています。また、女性警察官の増加を踏まえた勤務環境の改善も重要な課題です。警察官の成り手確保、警察機能の強化・充実の観点からも、管轄区域が広大な札幌北警察署の更新をはじめ、耐用年数を経過した警察署について、計画的な更新を推進する必要があります。今回の視察結果も踏まえ、必要な整備の在り方について課題提起を行いました。

倶知安町・ニセコ町の無許可 森林伐採の現地調査を実施

自民党・道民会議の政策審議委員会にて、倶知安町巽地区、ニセコ町曾我地区の無許可森林伐採の現地調査を実施。巽地区では、森林伐採に加え、大規模な地形の切盛りが行われており、盛土処理を含む、ずさんな現場管理の実態を目の当たりにしました。現地では、倶知安町、ニセコ町の両町と意見交換を行い、法令を無視した開発に対して厳正に対応することはもとより、罰則の強化や地域の意向を無視した無秩序な開発を防止するための法令等の整備の必要性を確認しました。



ニセコ町曾我地区にて、現場担当者より現地にて説明を受ける。

道民の森の活用



道民の森のうち休止エリアとなっている当別ダム地区、牧場南地区を視察

10月20日(月)、道庁・石狩振興局・当別町森林組合・当別町の皆さまとともに「道民の森」の現地視察を行いました。現在取りまどめられている活用方針を踏まえ、当別町役場にて意見交換を実施しました。施設の新たな活用や地域事業者との連携などについて、貴重なご意見を多数いただきました。今後も「道民の森」をより多くの方に知っていただき、活用が一層進むよう、議論を続けてまいります。

花川通が開通



開通式にてテープカット

令和7年12月13日、石狩市花畔～新港西1丁目を結ぶ都市計画道路「3・2・401 花川通」(延長1.02km、幅員25m(車道18m・歩道7m))が開通しました。平成31年度から令和7年度まで7か年で整備を進め、国道337号や道道44号(石狩手稲線)など周辺幹線との接続が強化されます。石狩湾新港地域は札幌圏の「海の玄関口」として物流を担い、近年の物流増加やコンテナ輸送など新たな形態に対応した道路ネットワーク整備が課題でした。本路線は、既に4車線で整備済みの花川通を延伸して新港へ接続することで、アクセス性向上と物流の円滑化を図るとともに、住宅地へ流入する車両の一部を本道へ誘導し、住環境改善・交通安全向上が期待されます。開通式には加藤龍幸市長のほか、衆院・参院議員、石狩湾新港企業団地連絡協議会会長らが出席し、工事概要報告ののち、私も参加してテープカットと渡り初めが行われました。

「選挙から変える日本の未来」選挙制度改革に係るシンポジウムを開催



シンポジウムでは、パネルディスカッションの進行を務めました。

11月29日(土)私が所属する政治塾「道志会」の主催で選挙制度改革に係るシンポジウムを開催しました。政治不信や投票率の低迷が続く中で、「政治への信頼をどう回復するのか」「公正な選挙制度とは何か」現職議員が集まり議論を重ね、今回の開催に至りました。人口減少が続く地方から「どうやって民意や地域の声を国政に届けるのか」「1票の価値は人口だけで測れるのか」「比例代表制や二院制のあり方」「国税で政党活動を支える政党交付金はこのままでよいのか」「首相を直接選ぶ首相公選制は実現可能か」こうした論点について、現在の選挙制度の課題を整理し、目指すべき方向性を提言書として取りまとめ、発表しました。「北海道から政治を変える。」その思いを胸に、これからも全力で取り組んでまいります。

「更生保護活動を応援する北海道議会懇話会」を設立。保護司として地域奉仕に従事



北海道・道央ブロック更生保護研究大会へ「更生保護活動を応援する北海道議会議員懇話会」の議員として出席



10月24日(金)札幌教育文化会館にて開催された「北海道・道央ブロック更生保護研究大会」に出席いたしました。本年、北海道議会では「更生保護活動を応援する北海道議会議員懇話会」を設立し、犯罪や非行をした方々を社会の中で適切に処遇するとともに、地域社会の理解と協力を得ながら再犯防止に取り組む更生保護活動について、理解促進を図っております。あわせて、保護司の皆さまが安全に活動できる環境整備や支援の充実を目的に、勉強会等を開催しています。私自身も本年12月に保護司の委嘱を受け、保護司として地域奉仕に携わることとなりました。犯罪のない地域づくりを目指し、関係機関・地域の皆さまと連携しながら、今後も研鑽を重ねてまいります。

泊発電所3号機の再稼働に知事が同意を表明

泊発電所3号機の再稼働をめぐり、道議会では「安全の確保」と「原子力防災の実効性」を最優先に検証を重ねてきました。北電は2013年に新規規制基準への適合審査を申請し、2025年7月30日に原子力規制委員会から原子炉設置変更許可を取得。道は道内各地での説明会や関係自治体・団体からの意見聴取を重ね、2025年12月10日、鈴木知事が再稼働への同意を表明しました。私は特別委員会の一員として、既に再稼働した発電所の安全対策や先進県の防災の取組を調査し、連合審査会における参考人質疑・集中審議で具体論を深掘りしてきました。決断には責任が伴うことを自覚し、知事判断を尊重しつつも、道民の不安払拭と更なる安全・防災対策の向上へ、道議会の立場から継続して審査・提言を行ってまいります。



予算特別委員会にて、知事に質疑

※北海道の値下げ後は、泊発電所3号機再稼働後の家庭向け電気料金 ※従量電灯、契約電流30A、使用電力量は各社公表値による。

全国の電力各社の家庭向け電気料金(モデル試算)			
地域		月額(概算)	前提使用量
北海道	現状	約9,340円	230kWh
	値下げ後	約8,300円	
沖縄		約8,990円	230kWh
東京		約8,640円	260kWh
東北		約8,490円	260kWh
中部		約8,300円	260kWh
四国		約8,300円	260kWh
中国		約8,060円	260kWh
関西		約7,780円	260kWh
北陸		約7,470円	230kWh
九州		約7,440円	250kWh